

極楽寺だより

長門市三隅下
野波瀬
0837(43)0625

御正忌報恩講のご案内

如来さまの大慈悲をあきらかにして、

私たちに浄土往生の道を示して下さいさつ

たご開山親鸞聖人の九十年のご苦労とご

恩徳を讃え、仏恩報謝の心をよせあつて、

大切につとめさせていただく報恩講。

浄土真宗では、もっとも大事なご法要で

す。お誘いあわせお参り下さい。

一月十四日(土) 昼一時半 夜七時

十五日(日) 昼一時半 夜七時

夜十一時

十六日(月) 昼一時半

(十六日は親鸞聖人のご命日。特に大切に勤めます。)

報恩講お齋のご案内

次の通り、お齋のご案内を申し上げます。

十五日	十四日	昼	夜
豊原・平野・浅田・沢江 上ゲ・殿村・上東方 下東方・小島・町外	向山・久原・土手 中村・大竹・市・湯免 下中小野・辻並		野波瀬西側
室生			野波瀬東側

◆十六日は、お齋はありません。

お齋の受付のおねがい

野波瀬の世話人の方は、毎年のように担当区域のお齋の日のお世話をお願いします。

◆野波瀬西側の世話人

齊藤達男・綿野節男・綿野良介
安野高男・高野芳雄・角村信忠
のみなさん

◆野波瀬東側の世話人

河村康昭・鼻野直行・中谷政雄
田村末夫・上田治男
のみなさん

年回忌表

2006年(平成18年)
昭和81年に当たります。

100 回忌	50 回忌	33 回忌	25 回忌	17 回忌	13 回忌	7 回忌	3 回忌	1 周忌
明治40年 1907年 往生	昭和32年 1957年 往生	昭和49年 1974年 往生	昭和57年 1982年 往生	平成2年 1990年 往生	平成6年 1994年 往生	平成12年 2000年 往生	平成16年 2004年 往生	平成17年 2005年 往生

御正忌報恩講つて？

しゅうそしんらんしょうにん

宗祖親鸞聖人の亡くなられ

た日をご縁として開かれる法

要です。親鸞聖人は七百五十

年も前に亡くなられましたが、

聖人がその一生をかけて明らかになされたお念仏

の教えは、それを生きる力、よりどころとした、

たくさんの念仏者を生み育ててきました。そして

そのつながりが、今私たちのところに届けられて

いる。そんな真宗門徒の感謝の思いが報恩講とい

う仏事なのです。

報恩講のメインは親鸞聖人のための追善法要

ではありません。では、何が親鸞聖人のご遺徳に

本当に応える事になるのでしょうか？

それはお念仏の教えを通して、この私にかけら

れている願いをしっかりと聞いていくことに、他

なりません。



お寺のお世話をして下さる、総代・世話人の皆さんです。

総代の皆さん			
総代長	宮崎茂之さん (野波瀬)		
副総代長	藤田平二さん (仙崎)	総代	岡本長一さん (豊原)
総代	小林明さん (豊原)	総代	松野行利さん (野波瀬)
会計	木村慎治さん (野波瀬)	監査	野村昭一さん (上東方)
世話人の皆さん			
野波瀬西側	斉藤達男さん	市・湯免	名和田栄さん
	綿野節男さん	土手・中村・大竹	岡村秀穂さん
	綿野良介さん	久原	山本弘樹さん
	安野高男さん	向山	山本寛さん
	高野芳雄さん	上東方	西村一夫さん
	角村信忠さん	下東方・小島	小林昭さん
野波瀬東側	河村康昭さん	豊原	岡村栄一さん
	鼻野直行さん		重岡幸作さん
	中谷政雄さん		宮本智さん
	田村末夫さん		石村政一さん
	上田治男さん	平野	山中洋介さん
辻並・中小野	上田耕作さん	浅田・沢江・上ゲ・殿村	磯昭正さん

親鸞聖人七五〇回大遠忌法要

二〇一一(平成二十三)年四月〜二〇一二(平成二十四)年一月
京都本願寺にて、大法要がお勤まりになります。



今年一年を振り返って 若院

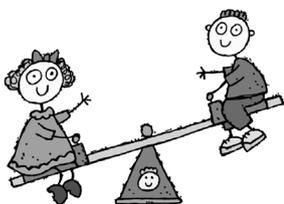
今年もいよいよ終わろうとしています。皆さんはどんな一年だったでしょうか。私はいいと、いろんなうれしい出遇いと、悲しい別れのあった一年でした。

さて、私は胃腸が弱いので、よくお腹をこわします。それは親譲りということだけではなくて、もう一つ大きな理由があるのです。僕は、よく嘔まないのです。面倒くさかったり、急いだりする中で、いい加減に嘔むだけで、ほとんど飲み込んでいるようなもの。だから、消化不良でお腹をこわすのです。考えてみると、これは私の生活というものにも言えるような気がします。

日常生活における出来事、言葉を、味わい嘔みしめるということがなくては、そこに込められた心を味わうことも、気づくこともないのでしょうか。まさしくそれを消化不良の人生というのかもしれない。

今年一年を振り返り、出遇いの喜び、別れの悲しみから気づかせ

れたことを、よくよく味わい、噛みしめようと思います。そうしないと、いつまでも同じところを、グルグル回っている生活になってしまいそうなので。



合掌

極楽寺今年のご法座

- ◆ 一月一日 朝十時(毎年) 元旦会
 - ◆ 一月十四日〜十六日(毎年) 御正忌報恩講
 - ◆ 四月十日〜十一日 春の永代経法要
講師 美東町 正岸寺住職 桑羽隆慈師
 - ◆ 五月二十一日 清光仏教婦人会の降誕会
 - ◆ 六月二十六日〜二十七日 夏法座
講師 粟野 誓願寺住職 深野純一師
 - ◆ 八月十四日〜十六日 盆法会
 - ◆ 九月二十三日 納骨堂追悼法要
 - ◆ 十一月十三日〜十四日 秋の永代経法要
講師 俵山 正福寺前住職 上原泰教師
 - ◆ 十二月十八日 清光仏教婦人会の報恩講
 - ◆ 十二月三十一日 除夜の鐘つき 初札拝
- ※夜の座へ、たくさんのお参りをお願いします。

除夜の鐘つきのご案内

毎年、極楽寺では、おでんを用意して、大晦日に除夜の鐘つきを致します。

熱々のおでんをほおばりながら、

新しい年が明けるのを共に味わい

ましょう。懐かしい人と再会でき

るかもしれませんよ。

打ち始め十一時五十分より。

終了後、初参拝のお勤めをします。



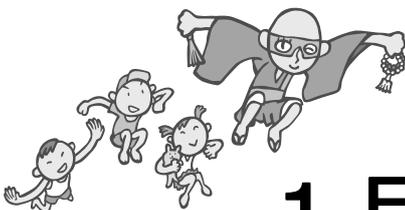
年越しは、極楽寺で

元旦会

1月1日 10時から



時間は約三十分。家族全員でお参りされる家もあります。皆さんお参りまいいたしましょう。わが家のお仏壇ぶつだんも打敷うちしきをかけて飾り、新年を迎えまむかし



お寺の子ども会

1月22日(日)

朝8時45分から